

社名	ミサワホーム株式会社
所在地	東京都新宿西新宿2-4-1
資本金	100億円
代表者	代表取締役 竹中宣雄
売上高	4,097億万円 (2015年3月期・連結)
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・建物及び構築物の部材の製造及び販売 ・建築、土木、外構、造園その他工事の設計、請負、施工及び監理 ・不動産の売買、交換、賃貸、仲介、管理及び鑑定 ・建設資材、建設設備機器、建設機械装置、家具及び室内装飾の設計、製造、施工、販売、賃貸及び輸出入 ・高齢者向集合住宅施設の経営並びに当該施設の利用権の販売及び仲介 ・介護保険による居宅介護業務他、介護業務関係 ・上記事業に関する調査、研究、技術開発、教育及びコンサルタント業務 他

(株)ミサワホーム総合研究所

・住まいの文化、環境、安全・安心などに関する研究開発に取り組む、ミサワホーム(株)の100%子会社。

コーポレートスローガン

私たちミサワホームグループは「住まいを通じて生涯のおつきあい」という精神のもと、良質の「住まい」を提供し、豊かな社会づくりに貢献します。



1. 環境を育む
2. 暮らしを育む
3. 家族を育む
4. 日本の心を育む

ソリューション

制震装置「MGEO」 南極テクノロジー
 大収納空間「蔵」 グッドデザイン
 ECO・微気候デザイン MISAWA-LCP

被災度判定計「GAINET」

MISAWA

システム概要



LTEモジュールKYM11搭載
高速・低遅延のLTE網利用



KDDI LTE網
(800MHz)

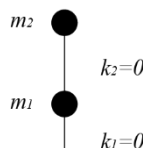
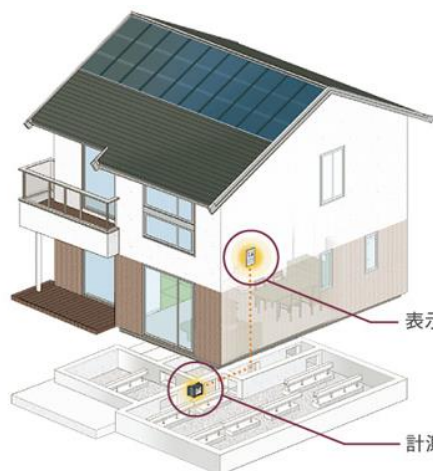
KDDI クラウドプラットフォームサービス

KDDI閉域網
(CRG+WVS)



クラウドサーバー

地震情報の送受信
ソフトウェアのアップデート



弾塑性応答
計算等

リアルタイム震度

P波を感知し、S波が到達
する前に警告音を発信

音による通知



被災度ランク (建物・地盤)

平常時は日付、時刻、
温度、湿度を表示

過去の地震発生情報の閲覧

バックアップ電池搭載

表示部

[震度・被災度判定結果を表示]



3方向加速度
センサー

計測部

[地震を感知し計測・演算]

—特徴—

- 建物の入力地震波を、基礎に設置したセンサーで計測する装置
- 建物と地盤の被災度を判定する装置
- 停電時においても通信可能でクラウドサーバーにデータを収集
- シンプルな仕組みで普及が見込める価格を実現

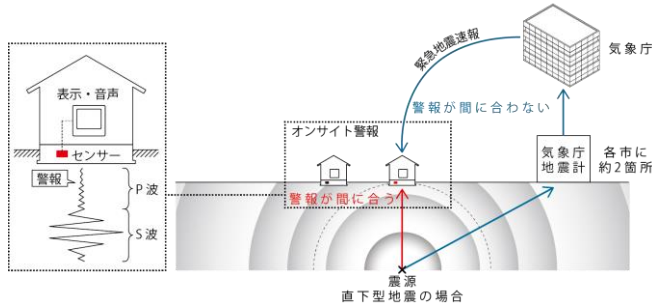
被災度判定計「GAINET」

システムによるサービス

家がネットワークにつながる、“家のIoT”を実現。家と家族の安全・安心をバックアップ。ICT活用により建物被害時、速やかな復旧へ。

住宅用オンサイト警報

地震波の初期微動（P波）を感知し、主要動（S波）が到達する前に警告音を発信。



被災度及び地震情報の集約

集約情報より、迅速・的確な災害時サポート。

スマホ（アプリ）連携（予定）

被災度情報をスマホで確認。



場所	震度	被災度
2015-04-07 (火)		
自宅	5強	3
子供 A 小学校	5強	1
子供 B 中学校	6弱	1
お父さん職場	5強	4

住宅用オンサイト警報のネットワーク化（予定）

P波未到達点にも警報を発信。

